



2024年3月25日

各 位

会 社 名 株式会社東京機械製作所  
代表者名 代表取締役社長 都並 清史  
(コード番号：6335 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役かずさテクノセンター長 上等 吉則  
(TEL 0438-20-5551)

## 西尾レントオールと共同開発する「自律走行清掃ロボット」 プロトタイプの完成について

株式会社東京機械製作所（本社：東京都港区 代表：都並清史、以下「TKS」）は、このたび、西尾レントオール株式会社（本社：大阪府大阪市 代表：西尾公志）と提携し、共同開発を進めてきた「自律走行清掃ロボット」のプロトタイプが完成しましたのでお知らせします。

本自律走行清掃ロボットは、主に建築現場などにおいて散在する粉塵・砂利・コンクリート片・木片・ネジ・釘などを集塵し、500mlのペットボトル大の大きさのものにも対応可能です。ゴミの最大収集量は約40リットルで、集積したゴミの廃棄も簡易に行うことができる仕様です。

また、手元のタブレット端末から清掃範囲を容易に設定することも可能で、最適な走行コースを自動設定することで、簡易な操作性を実現します。一度の充電で約5時間の継続走行ができ、3段階の走行速度が選択可能です。

今後、全国の建築現場・展示会・イベントなど幅広い分野に向けて、西尾レントオールと協働し、専門機材のレンタルサービスを展開する予定です。

高齢化や労働人口の減少に伴う人材不足による長時間労働の是正などの課題は建築現場だけではなく、あらゆる生産現場の共通の課題とされています。働き方改革関連法の適用が2024年4月に迫る、いわゆる「2024年問題」に対する解決策として、「自律走行清掃ロボット」は人手に頼らない清掃作業および省人化による労働時間削減に効果を発揮します。

TKSグループは、屋外・雨天・悪路の走行が可能な全天候型の無人搬送車（AGV）などを開発・製作するFA事業に進出しております。この「自律走行清掃ロボット」においても、FA事業で培った技術を駆使し、より安定した自律走行を実現します。

## ■今後の展開について

「自律走行清掃ロボット」は、製品化に向け軽量化・操作性の向上を進め、本年9月開催予定の『国際物流総合展 2024』にてお披露目、また2025年4月開催予定の『日本国際博覧会（大阪・関西万博）』への投入を目指しております。西尾レントオールとともに販売だけでなく、レンタルのメニューも提供予定です。

『国際物流総合展 2024』では、この「自律走行清掃ロボット」の他にも、屋外・悪路・登坂が可能な積載重量2トンの最新型AGVである「V2000」や、AGVと協働ロボットが融合したシステムソリューションなどを展示予定です。

TKSグループは、AGV・自律走行清掃ロボット・協働ロボットなどのFA事業で、2026年度までに売上高10億円を目指しています。

なお、本件開発による現時点での当社の当期業績に与える影響は軽微ですが、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。



以上